

名南病院における院内感染防止の取り組み

当院では、この間の新型コロナウイルスへの対策で、各区の保健センター、名古屋市、近隣の医療機関と協力し、病院を挙げて積極的に感染対策を推進してきました。

具体的には、院内感染防止対策として、感染対策委員会・感染防御チームを設置し以下の取り組みをおこなっています。

- ① 患者さんの血液や尿・痰などで検出される細菌の種類を把握し、その変動を医師・看護師などに周知しながら、感染率の低減を図っています。
- ② 感染対策マニュアルを作成し、職員に周知することで感染対策をすすめています。
- ③ 抗生物質の適正な使用を図るため、抗生剤使用を管理し、耐性菌の発生を予防しています。
- ④ 感染防御チームが院内を定期的に巡回し、感染対策を正確におこなわれているかチェックし、関係職員への指導をおこなっています。
- ⑤ インフルエンザやノロウイルスなどの集団発生に当たっては速やかに改善策を立案し、対策を実施しています。また、その都度、患者さんやご家族・お見舞いの方に向けた掲示をおこない、ご協力をお願いしています。
- ⑥ そのほか、感染対策の院内研修会を開催し、ニュースを発行するなど、職員への感染防止対策の教育をおこなっています。

2021年11月8日

名南病院 院長